

日本カザフスタン経済委員会 第31回定時総会議案

- 第1号議案 令和6年度役員選任の件
- 第2号議案 令和5年度事業報告書
- 第3号議案 令和5年度収支計算書
- 第4号議案 令和6年度事業計画書
- 第5号議案 令和6年度収支予算書

令和6年(2024年)6月11日

第1号議案

日本カザフスタン経済委員会 令和6年度役員選任の件

任期途中退任による欠員と新任役員を選任、および任期満了後再任となる役員を選任。

会 長	寺川 彰	丸紅(株)	代表取締役副社長執行役員
副会長	篠原徹也	三菱商事(株)	執行役員 グローバル総括部長(再任)
副会長	徳田 憲	住友商事(株)	理事 グローバル戦略推進部長
副会長	西谷 毅	伊藤忠商事(株)	顧問
副会長	吉川美樹	三井物産(株)	顧問(令和6年3月31日任期途中退任)
副会長	宇野元明	三井物産(株)	取締役(新任)
理 事	豊田通商(株) 双日(株)		
監 事	西谷和雄	日本商工会議所	理事・国際部長(再任)
顧 問	田中哲二	NPO 中央アジア・コーカサス研究所	所長

日本カザフスタン経済委員会 令和5年度事業報告書

令和5年(2023年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日

1. 情報収集・提供

カザフスタンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供した。

2. 交流事業

(1)第8回日本カザフスタン経済官民合同協議会(第17回合同会議)を経済産業省、外務省、ロシアNIS貿易会、カザフスタン共和国工業建設省、カザフスタン日本経済委員会、カザフスタン国家企業家会議所「アタメケン」、カザフスタン対外商工会議所と共同で開催

日本側議長を保坂伸経済産業審議官、副議長を広瀬会長、カザフスタン側議長をシェグロヴァ産業・建設省次官、副議長をウシバエフ・カザフスタン日本経済委員会会長が務め、「国際環境の変化に対応した日本・カザフスタン経済関係の新展開ー新たな優先分野選定への具体的アプローチ」をテーマに全体会合と4つのテーマ別分科会が行われた。また、第8回日本カザフスタン経済官民合同協議会議事録のほか、日本とカザフスタンの企業および政府関係機関との間で、3つのビジネス文書が署名・交換された。日本側150名、カザフスタン側125名、合計275名が参加した。(令和5年(2023年)11月1日(水) 於:グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール)

(2)日本カザフスタン・ビジネスフォーラム～日本とカザフスタン二国間協力優先分野としてのGXとDX～をロシアNIS貿易会、カザフスタン国家企業家会議所「アタメケン」と共同で開催

広瀬会長がナヒプベコフ・カザフスタン国家企業家会議所「アタメケン」副会長とともにモデレーターを務め、上月経済産業副大臣、山田・駐カザフスタン日本大使、アッケンジェノフ・カザフスタン共和国エネルギー省次官を来賓に迎えたほか、バタロフ・カザフスタン国家企業家会議所「アタメケン」会頭、ウシバエフ・カザフスタン日本経済委員会会長、スレイメノヴァ大統領顧問・国際環境協力担当らがスピーチを行った。また、日本企業とカザフスタンのあいだで、エネルギーやDX分野に関する4件の文書が交換・署名された。日本側とカザフスタン側を併せて230名が参加した。

(令和6年(2024年)1月12日(金) 於:カザフスタン共和国アスタナ市)

(3)駐日カザフスタン大使館主催 カザフスタン・ナショナルデー・レセプションにおいてスタンド花を贈呈した。(令和5年(2023年)10月31日(火) 於:ホテルオークラ東京)

3. 会議の開催

(1)令和5年度第30回定時総会を開催

(令和5年(2023年)6月12日(月)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)

(2)臨時総会を開催

広瀬会長の退任にともない、寺川会長を選任した。

(令和6年(2024年)3月22日(金)15:45～16:00 於:如水会館 ペガサスの間)

4. 会員状況

入会 なし

退会 なし

会員数 11社(増減なし)

第3号議案

日本カザフスタン経済委員会
令和5年度収支計算書

令和5年(2023年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日

単位:円

科目	令和4年度決算額	令和5年度予算額(A)	令和5年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,750,000	2,750,000	2,750,000	0	(1)
官民合同協議会参加費	0	1,500,000	570,000	△ 930,000	(2)
諸会合費	0	100,000	0	△ 100,000	(3)
受取利息	39	0	48	48	
当期収入合計	2,750,039	4,350,000	3,320,048	△ 1,029,952	
支出の部					
事務局運営費	1,650,000	2,200,000	2,200,000	0	(4)
官民合同協議会開催費	0	6,000,000	3,752,439	△ 2,247,561	(5)
諸会合費	23,296	325,000	103,621	△ 221,379	(6)
通信費	0	5,000	0	△ 5,000	
交通費	0	5,000	1,396	△ 3,604	
雑費	39,160	40,000	41,140	1,140	(7)
当期支出合計	1,712,456	8,575,000	6,098,596	△ 2,476,404	
当期収支差額	1,037,583	(4,225,000)	(2,778,548)	1,446,452	
前期繰越収支差額	3,614,235	4,651,818	4,651,818	0	
次期繰越収支差額	4,651,818	426,818	1,873,270	1,446,452	

(注)

(1)の内訳: 250,000円×11社=2,750,000円

(2)の内訳: 第8回官民合同協議会非会員参加登録料 15,000円×38名=570,000円

(3)の内訳: 要人との懇親会等が開催されなかったため計上なし。

(4)の内訳: ロシアNIS貿易会に対する事務局運営費 2,750,000円×80%=2,200,000円

(5)の内訳: 第8回官民合同協議会開催費用 総額27,699,024円のうち、ロシアNIS貿易会が23,946,585円を負担し、経済委員会が3,752,439円を負担した。

(6)の内訳: 定時総会開催費用分担金

(7)の内訳: 駐日カザフスタン共和国大使館主催レセプションでのスタンドフラワー購入費および振込手数料

第4号議案

日本カザフスタン経済委員会 令和6年度事業計画書

令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

1. 情報収集・提供

カザフスタンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

2. 交流事業

(1)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とカザフスタンのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。

(2)第9回日本カザフスタン経済官民合同協議会(第18回合同会議)をアスタナにおいて開催すべく、日本政府、ロシアNIS貿易会、駐日カザフスタン共和国大使館、カザフスタン共和国政府、カザフスタン日本経済委員会と協議する。

(3)岸田文雄・内閣総理大臣の中央アジア訪問に際して開催される行事に協力する。

(4)カザフスタンの要人訪日に際して各種行事を開催する。

- 1) 日本カザフスタン・ビジネスラウンドテーブル:ヌルバエヴァ・カザフスタン外務次官との意見交換会の開催

(令和6年(2024年)5月21日(火)10:00～11:00 於:東京會館 アゼリア)

3. 会議の開催

令和6年度第31回定時総会を開催

(令和6年(2024年)6月11日(火)16:00～17:15 於:如水會館 松風の間)

第5号議案

日本カザフスタン経済委員会
令和6年度収支予算書

令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

単位:円

科目	令和5年度予算額(A)	令和5年度決算額	令和6年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,750,000	2,750,000	2,750,000	0	(1)
官民合同協議会参加費	1,500,000	570,000	450,000	△ 1,050,000	(2)
諸会合費	100,000	0	100,000	0	(3)
受取利息	0	48	0	0	
当期収入合計	4,350,000	3,320,048	3,300,000	△ 1,050,000	
支出の部					
事務局運営費	2,200,000	2,200,000	2,200,000	0	(4)
官民合同協議会開催費	6,000,000	3,752,439	2,000,000	△ 4,000,000	(5)
諸会合費	325,000	103,621	325,000	0	(6)
通信費	5,000	0	5,000	0	
交通費	5,000	1,396	5,000	0	
雑費	40,000	41,140	40,000	0	(7)
当期支出合計	8,575,000	6,098,596	4,575,000	△ 4,000,000	
当期収支差額	(4,225,000)	(2,778,548)	(1,275,000)	2,950,000	
前期繰越収支差額	4,651,818	4,651,818	1,873,270	△ 2,778,548	
次期繰越収支差額	426,818	1,873,270	598,270	171,452	

(注)

(1)の内訳: 250,000円 × 11社 = 2,750,000円

(2)の内訳: 第7回官民合同協議会では、非会員参加費10,000円 × 23名 = 230,000円徴収したことを参考とし、第9回官民合同協議会では、非会員参加費15,000円 × 30名 = 450,000円徴収する。

(3)の内訳: 要人との懇親会費等

(4)の内訳: ロシアNIS貿易会に対する事務局運営費 年会費収入の80% 2,750,000円 × 80% = 2,200,000円

(5)の内訳: 第7回官民合同協議会開催費用総額約4,700,000円のうち、経済委員会が1,450,000円負担したことを参考とし、インフレを考慮して、550,000円増の2,000,000円計上する。

(6)の内訳: 要人との懇親会費等

(7)の内訳: 駐日カザフスタン共和国大使館主催レセプションでのスタンドフラワー購入費および振込手数料等

日本カザフスタン経済委員会
令和6年度(2024年)合同定時総会議事録

- 1.日時 令和6年(2024年)6月11日(火) 16:00~17:30
2.会場 如水会館3階 松風の間
3.司会進行 原事務局長
4.次第
(1)来賓挨拶 経済産業省 通商政策局 ロシア・中央アジア・コーカサス室 総括補佐 宮崎真聡 氏
(2)監査報告 原事務局長が、令和5年度収支計算書案について、令和6年5月15日に西谷監事が監査し、承認を得た旨報告した。
(3)日本カザフスタン経済委員会・第31回定時総会

◎出席者

- 寺川 彰 会長 丸紅(株) 代表取締役副社長執行役員
徳田 憲 副会長 住友商事(株) 理事 グローバル戦略推進部長
西谷 毅 副会長 伊藤忠商事(株) 顧問
宇野元明 副会長 三井物産(株) 取締役
国弘浩介 理事 豊田通商(株) 経営幹部 グリーンインフラ本部 CEO
新興地域(中東・中央アジア)極 CEO
西川健史 理事 双日(株) 執行役員 インフラ・ヘルスケア本部長
田中哲二 顧問/NPO 中央アジア・コーカサス研究所 所長
西村 武 三菱商事(株) グローバル総括部 欧阿中東室 次長
野田亮太 (株)INPEX 欧州・中東事業本部 業務企画ユニット カスピ海グループ マネージャー
笠 紀子 (株)三菱UFJ銀行 経営企画部 情報戦略室 調査役
香坂祐治 日本たばこ産業(株) 国際渉外部 課長代理

- 欠席 篠原徹也 副会長 三菱商事(株) 執行役員 グローバル総括部長
西谷和雄 監事 日本・東京商工会議所 理事 国際部長
(株)日新

◎陪席

- 黒石邦典 丸紅(株) 顧問
玉置八重 丸紅(株) グローバル総括部 部長補佐
篠崎一平 丸紅(株) グローバル総括部 中東・中央アジア・アフリカ課 課長代理
小林由紀 住友商事(株) グローバル戦略推進部 欧州・CIS チーム長
神谷友和 住友商事(株) グローバル戦略推進部 欧州・CIS チーム 主任
今井雅啓 伊藤忠商事(株)専務理事
新井康晴 伊藤忠商事(株) 開発・調査部 調査・情報室 室長代行
舟木 功 三井物産(株) 経営企画部 グローバル業務室 次長
中西史明 豊田通商(株) 渉外部 部長
浦尾擁子 豊田通商(株) 渉外部 国際室 主任

尾花敏子
松岡鉄也

双日(株) エネルギーソリューション事業第二部 担当部長
日本・東京商工会議所 国際部 副部長

◎経済産業省

宮崎真聡
永見祐一
西 哲平

経済産業省 通商政策局 ロシア・中央アジア・コーカサス室 室長
経済産業省 通商政策局 ロシア・中央アジア・コーカサス室 室長補佐
経済産業省 通商政策局 ロシア・中央アジア・コーカサス室 係員

◎事務局

鈴木恭一
原 真澄
斉藤いづみ
森 彩実

ロシア NIS 貿易会 専務理事
ロシア NIS 貿易会 業務部 部長/事務局長
ロシア NIS 貿易会 ロシア NIS 経済研究所 研究員
ロシア NIS 貿易会 ロシア NIS 経済研究所 研究員

④議事内容

- ・寺川会長が挨拶を行った。
- ・寺川会長が議長となり議事を進めた。
- ・第 1 号議案令和 6 年度役員選任の件(案)を採択した。
- ・徳田副会長、西谷副会長、宇野新副会長が挨拶した。
- ・原事務局長が第 2 号議案 令和 5 年度事業報告書(案)、第 3 号議案 令和 5 年度収支計算書(案)、第 4 号議案 令和 6 年度事業計画書(案)、第 5 号議案 令和 6 年度収支予算書(案)を説明した。
- ・寺川議長が第 2 号議案から第 5 号議案につき質問、意見を求め、異議がないかどうか諮った。出席者から異議はなく、第 2 号議案から第 5 号議案は原案のとおり承認された。

以上